

1. 水洗化率状況

このマップは、2024年3月31日現在における水洗化率を区域別に色分けで表したものです。

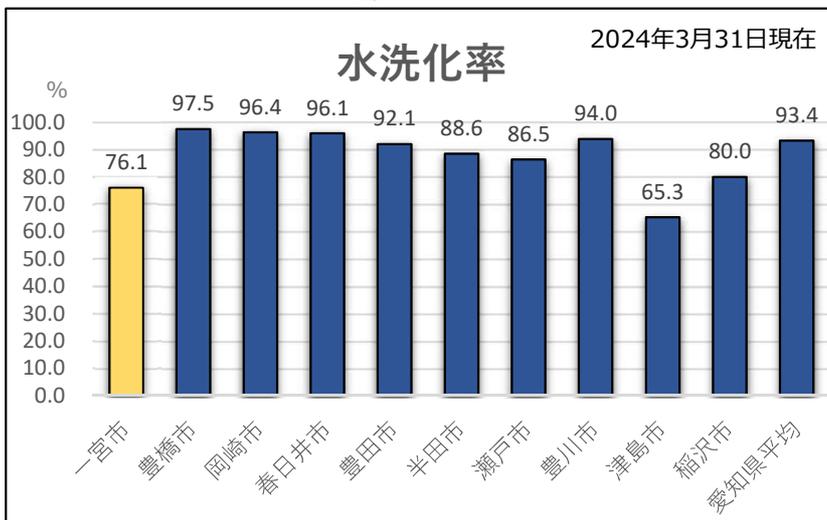
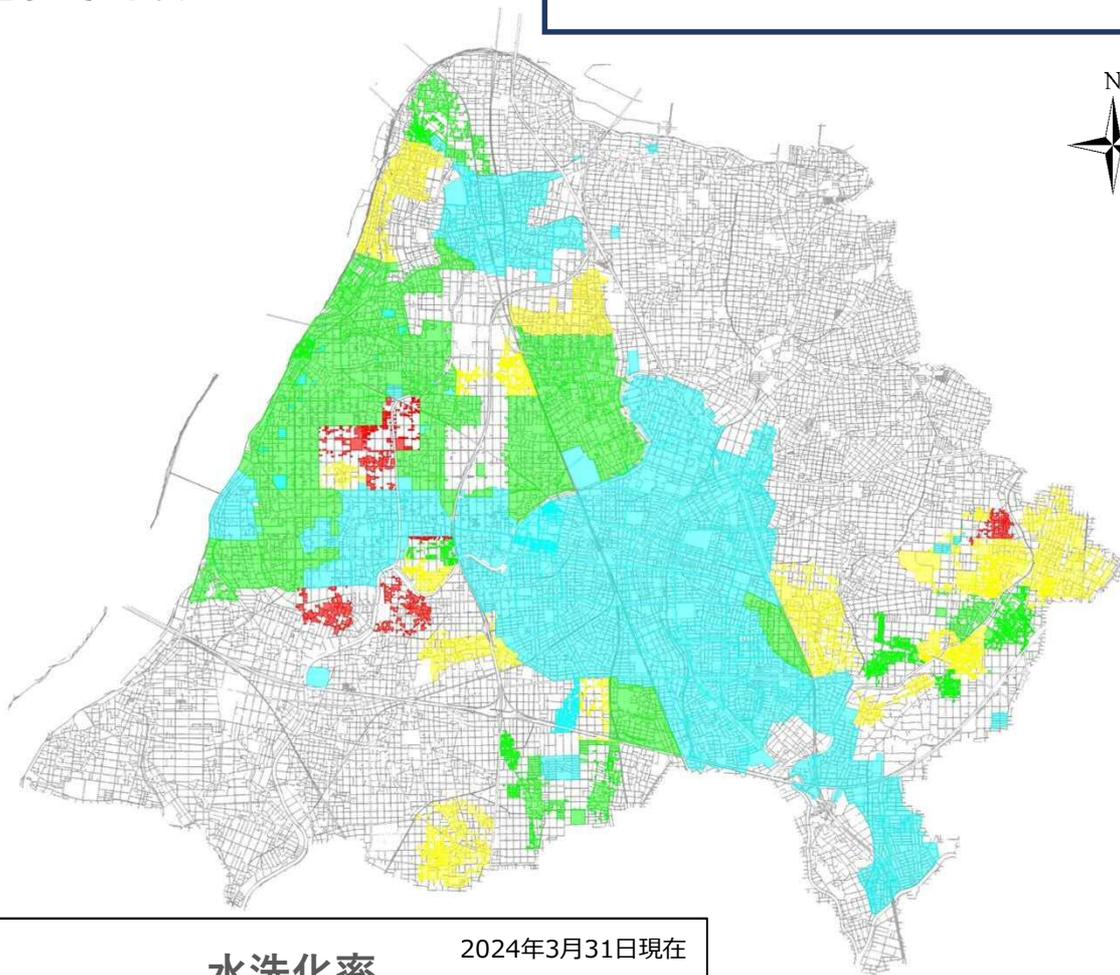
青色で色付けされた水洗化率の高い区域は、主に旧一宮市、旧尾西市、旧木曽川町の市街地で、早く（昭和から平成初期）に供用開始された区域です。供用開始された順に水洗化率が高くなる傾向となっています。このため、供用開始から日が浅い千秋町、木曽川町門間・玉ノ井などは水洗化率の低い黄色の区域となっています。

水洗化率の地区別状況図

2024年3月31日

$$\text{水洗化率 (\%)} = \frac{\text{下水道に接続している人口}}{\text{下水道が利用できる区域の人口}} \times 100$$

$$\text{一宮市 水洗化率 (\%)} = \frac{200,500 \text{人}}{263,453 \text{人}} \times 100 = \mathbf{76.1\%}$$



	0%～25%未満
	25%～50%未満
	50%～75%未満
	75%～100%